

## 「日本骨髄バンク」を介した骨髄移植が 5000例に到達しました

本件に関するお問い合わせ先  
財団法人 骨髄移植推進財団  
担当：山崎・千葉  
電話：03-5280-0977  
090-1993-6243

財団法人骨髄移植推進財団  
理事長 高久史磨

平素より、骨髄バンク事業にご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

本日、財団法人骨髄移植推進財団（日本骨髄バンク）を介する非血縁者間骨髄移植件数が、1993年1月28日の移植第1例実施から累計で5000例に到達したことをご報告いたします（本日3例が実施されたため累計数は5001例）。この移植件数は、全米骨髄バンク（NMDP）の約1万5000例に次いで、世界で2番目の実施数と思われます。

こうした成果は、何よりも5000人余の善意の骨髄提供者（ドナー）の方々の献身によるものであり、国民の皆さまのご理解・ご支援の賜物です。医療・行政関係者、すべての骨髄バンク事業関係者から、提供ドナーの方々をはじめ、ドナー登録されている方々、ボランティアの方々、そしてご支援くださった全ての皆さまに、心から感謝を申し上げます。

日本骨髄バンクを介した非血縁者間骨髄移植の成績は、血縁者間骨髄移植とほぼ同等の生存率であり、欧米と比較しても良い生存率を示し、国際的に高く評価されています。

一方、骨髄バンクに登録される患者さんは、毎年新たに1500人ほどおられるのに対し、移植数は年間約750例にとどまっています。その理由は、ドナー登録者がまだまだ不足しており、すべての登録患者に適合ドナーを見付けられないためです。

日本骨髄バンクのドナー登録者数は、現在、約17万3000人であり、目標とする30万人には程遠いのが現実です。私どもは、移植5000例到達を機会として、なお一層普及啓発活動を活性化し、ドナー募集活動に努めてまいりますので、引き続き皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

日本骨髄バンクは、これからもドナーの方々の安全確保に細心の注意を払い、安全対策を強化してまいります。

今後とも、一人でも多くの患者さんに骨髄移植の機会を提供できるよう、骨髄バンク事業の充実を図るため全力をあげて努力してまいります。